

志教育の 視点	☒ かかわる ・ ☐ もとめる ・ ☒ はたす
------------	--

活動名	地域奉仕活動及び地域環境整備活動
教科・領域等	特別活動
活動学年等	全学年
ねらい	本校の「志教育」の目標1「コミュニケーション能力を高め、自他を尊重する態度を身に付ける。」に重点を置き、地域社会と関わり、地域社会のなかで果たせる役割について正しい認識と自覚を持ち、自己実現のあり方を追究することで、進んで社会に貢献する人材を育成する

【実践内容】

〔本校の「志教育」の目標〕

- 1 コミュニケーション能力を高め、自他を尊重する態度を身に付ける。
- 2 正しい職業観と社会性を身に付ける。
- 3 目標に向かって努力し続ける姿勢を身に付ける。

〔活動内容〕

1 地域奉仕活動について

今年は6月、10月、12月に行った。6月と12月は生徒会が中心となりJR矢本駅周辺の清掃活動を行い、10月は全校でJR矢本駅周辺や東松島市役所周辺、商店街通りなど10カ所を清掃した。普段お世話になっている学校周辺の施設や通学路の清掃活動を行うことで少しでも地域の方々に恩返しができたのではないかと考える。

2 地域環境整備活動について

10月に地域奉仕活動と平行して、環境整備活動にも取り組んだ。地元の保育所のデッキの柵や遊具のペンキの剥げたところの塗り直しや校庭の草むしりなどの作業を行った。保育所の環境整備の部分で人手と時間が足りないという話を受け、子ども達の活動のために協力しようと考え、有志を募り活動した。きれいになった柵や遊具を見て喜んでいる子ども達の笑顔を見て、生徒達も達成感を得ることができた。

3 生徒の変化

本年度より取り組んだ地域環境整備活動で、保育士の方々や子ども達より感謝の言葉をかけてもらったことから自分たちの活動が地域の役に立っていることを認識することができ、さらに、地域の一員としての自覚も芽生えた。また、1回の作業で塗り残した部分について、生徒より最後まで子ども達のために作業したいとの申し出があり、冬季休業中に保育所を訪れ、残りの部分を最後まで作業するなど、積極的に地域に関わろうとする姿が見られるようになった。

今年度の経験から、次年度以降、保育所との連携はもちろん他校種との関わり等についても積極的に取り組むよう様々な案が生徒より出されるようになった。

